

平成13年度当初予算 基本事務事業目的評価表

基本事務事業名] (601) 私立教育の振興事業

評価年月日] 平成12年11月13日

担当部課名] 生活部青少年・私学課

記入課名・課長名] 青少年・私学課 植田 十志夫

1 総合計画の政策体系上の位置づけ

政策 : (1-2) 人づくりの推進

施策 : (2) 学校教育の充実

総合計画の目標項目 : 私立学校の振興補助

波及効果・副次的効果を及ぼすと考えられる施策 : ゆとりある教育の推進、社会の変化に対応した教育の推進、少子化への対応

2 基本事務事業を巡る環境変化 (過去、現状、将来)

少子化に伴う教育対象人口の減少が続き、私立学校にとっても厳しい経営環境が続くとともに、いじめや不登校の増加などの学校教育におけるさまざまな問題が指摘されるなかで、一人ひとりの子どもの適性や発達に応じて、個性や能力を伸ばし豊かな感性や創造力をはぐくむ教育が求められている。

3 基本事務事業の目的と成果

3-(1) 対象と意図 (何をどういう状態にしたいのか)

公教育としての一翼を担っている私立学校が、独自の建学精神に基づく個性豊かで多様な教育を推進するために支援するとともに、生徒の修学上の経済的負担を軽減する。

3-(2) 成果指標名・成果指標式 (総合計画の目標項目には*を付す)

$$\text{私立学校振興度} = \frac{\text{私立学校在籍者数}}{\text{学校在籍者総数}} \times \frac{\text{振興補助金}}{\text{学校運営経費 (補助対象)}}$$

②変更した場合の成果指標名・成果指標式

$$\text{私立学校運営費充実度} = \frac{\text{振興補助金}}{\text{学校運営経費 (補助対象)}}$$

3-(3) 設定した成果指標に関する説明 (指標動向に影響する要因、指標の有用性、設定の理由など)

私立学校が特色ある教育を進め、生徒及び保護者のニーズに的確に応えることにより、私立学校への入学者の割合が増加する。

学校運営経費は学費(保護者負担)と補助金で賄われているため、補助金の割合(上限1/2)が増加することが、保護者の経済的負担の軽減に寄与する。

3-(4) 結果 施策における2010年度の目標)

各学校が個性豊かで多様な教育を推進しており、一人ひとりの子ども等の適性や発達に応じて、個性や能力を伸ばすための教育を受けることができる機会が確保されている。

また、修学上の経済的負担の公私格差も縮小されている。

4 基本事務事業の評価

4-(1) 前年度(11年度)における基本事務事業の結果評価

①前年度に行った内容と成果

私立学校の経常的経費等に対して補助し、私立学校の教育条件の維持向上と修学上の経済的負担の軽減を図った。

②前年度に残った課題

少子化の影響による生徒(園児)数の減少により、私立学校の経営基盤が弱体化している。

4-(2)本年度(12年度)における基本事務事業の見込み評価

①本年度行っている内容と本年度終了時に見込まれる成果

私立学校の経常的経費等に対して補助し、私立学校の教育条件の維持向上と修学上の経済的負担の軽減を図った。

②本年度残ると思われる課題

少子化の影響による生徒（園児）数の減少により、私立学校の経営基盤が弱体化している。

厳しい財政状況の中で、多額の県費を要する私学振興補助金についても、抑制も視野に入れた検討が必要になっている。

5 基本事務事業の改革方向

私学振興補助金の抑制は、保護者の過度な経済的負担や学校法人の財政上の危機を招く恐れがあるため、生徒一人当たりの年間教育費や公的資金の充当割合、保護者の負担額、学校運営の効率化等の公私比較を行いながら慎重に検討する。

また、私立学校の持つ人的・物的資源の有効活用を図ることを前提に、公私の枠を越えて教育行政の見直しを行い、行政のスリム化、重点化を検討する。

6 成果指標値及びコスト等の推移

	成果指標値		総合計画 目標数値	予算額等(万円) 所要時間(時間)	必要概算 コスト(万円)
	目標	実績			
前々年度 (H10年度)	0.480	0.471	経常的経費 を補助	6,957,388 15,599	7,022,592
前年度 (H11年度)	0.490	0.466	経常的経費 を補助	7,107,753 15,599	7,172,489
本年度 (H12年度)	0.500		経常的経費 を補助	7,033,582 15,050	7,096,040
本年度補正後 (H12年度)	0.500		経常的経費 を補助	▲ 44,487 ▲ 300	▲
翌年度 (H13年度)	0.500	———	経常的経費 を補助	7,226,513 14,060	7,285,425
計画目標年次 (H 年度)	———	———	———	———	———

7 翌年度(H13度)の基本事務事業における事務事業戦略プランシート(PPM: ProjectPortfolioMatrix)

〈必要概算コスト： ☆5億円以上 ◎～1億円 ◇～5千万 △～1千万 ・1千万未満 *休止・廃止〉

基本事務事業の成果向上への貢献度合

直接的に貢献する	◇私立高等学校授業料軽減補助金 ↑ ・私立高等学校交通遺児等授業料軽減補助金 → ・私立幼稚園心身障害児助成事業補助金 → ・私立高等学校定時制通信教育奨励補助金 →	△私立高等学校等教育改革推進特別補助金 ↑ △私立高等学校教育国際化推進事業費補助金 ↑ △私立学校人権教育推進補助金 → △私立農業経営者育成高等学校教育費補助金 →	☆私立高等学校等振興補助金 → ☆私立幼稚園振興補助金 → ◎私立養護学校振興補助金 → ◇私立専修学校振興補助金 → ・私立外国人学校振興補助金 →
間接的に貢献する		・私立学校「心の教育」支援事業費補助金 → ・生涯学習推進事業費補助金 → *各種学校出前講座推進事業費補助金 (廃止)	△私立学校研修等事業費補助金 → △私立高等学校施設整備費補助金 ↓ *私立学校耐震診断費補助金 (廃止) *私立学校教職員バーションアップ事業費補助 (廃止)
貢献度合の考慮外 ～活動基盤となる 事務事業など			△私立学校振興等事務費 → ◇日本私学振興・共済事業団補助金 → ◎私立学校教職員退職基金財団補助金 →
	即効性 (2年以下)	中期的 (3年～5年)	長期的 (6年以上) 効果発現までの期間

※ 各事務事業名の右に付した矢印は、それぞれの事務事業に対する力の入れ具合である「注力」の変化の方向を表している。

8 基本事務事業を構成する事務事業の詳細

※ 新規事務事業には、事務事業名に(新)を付す

事務事業名 (担当課)	成果指標名	事務事業の概要	13年度 予算額 (千円)	予算額 前年度比 (±千円)	13年度 所要時間 (時間)	所要時間 前年度比 (±時間)
私立高等学校等振興補助金(青少年・私学課)	私立高等学校等教育振興度	私立高等学校等における教育に係る経常的経費について補助する。	4,798,885	123,658	2,200	— 200
私立高等学校等教育改革推進特別補助金(〃)	私立高等学校等教育改革推進度	私立高等学校等における教育改革の推進に要する経費について補助する。	49,840	8,420	420	— 30
私立幼稚園振興補助金(〃)	私立幼稚園教育振興度	私立幼稚園における教育に係る経常的経費について補助する。	1,759,648	49,686	1,350	—
私立幼稚園心身障害児助成事業補助金(〃)	私立幼稚園障害児受入推進度	心身障害児を受け入れている私立幼稚園における特殊教育に要する経費について補助する。	6,256	— 8,137	70	— 30
私立養護学校振興補助金(〃)	私立養護学校教育振興度	私立養護学校における教育に係る経常的経費について補助する。	172,540	5,861	300	— 40
私立農業経営者育成高等学校教育費補助金(〃)	農業経営者育成高等学校教育振興度	私立高等学校における農業経営者育成教育に要する経費について補助する。	15,700	500	60	—
私立高等学校定時制通信教育奨励補助金(〃)	定時制通信制高等学校教育振興度	私立高等学校定時制及び通信制に在籍する生徒に対する教科書給付事業等に要する経費について補助する。	4,655	963	440	—
私立高等学校施設整備費補助金(〃)	私立高等学校施設整備促進度	私立高等学校の施設整備(大規模改修)に要する経費について補助する。	32,246	4,974	180	— 20
私立高等学校教育国際化推進事業費補助金(〃)	私立高等学校国際化推進度	私立高等学校における外国人語学指導助手の雇用に要する経費を補助する。	16,060	2,005	120	—
私立高等学校授業料軽減補助金(〃)	私立高等学校授業料軽減貢献度	低所得者世帯の生徒が私立高等学校に修学している場合に、授業料の一部を補助する。	55,337	— 1,371	750	—
私立高等学校交通遺児等授業料軽減補助金(〃)	交通遺児授業料軽減貢献度	交通事故により低所得となった世帯の交通遺児等が私立高等学校に修学している場合に、授業料の一部を補助する。	1,071	153	70	—
私立学校人権教育推進補助金(〃)	私立学校人権教育推進度	私立学校が人権教育を推進するために要する経費について補助する。	24,240	2,738	540	— 15
私立専修学校振興補助金(〃)	私立専修学校教育振興度	私立専修学校における教育に係る経常的経費について補助する。	63,591	3,138	650	— 50

[illegible]